

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍ということもあり、地域とのかかわりがほとんどできていない状況。制限のある中でも、事業所での生活の様子や取り組みなどを地域の方に知っていただくための取り組みが必要である。	限られた状況の中でも、地域の方に事業所を知っていただく取り組みを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き運営推進会議への参加を依頼し、情報交換の場を設ける。 ・感染状況をみながら、可能な範囲での交流の機会を設けていく。 ・広報誌を作成し、地域の方に回覧して頂き、活動内容などの情報を提供していく。 	3ヶ月
2	13	毎月の勉強会・法人内研修等へ参加しケアの質の向上に努めているが、コロナ禍ということもあり外部研修への参加ができていない状況がある。今後ネット配信等を利用した研修への参加を検討していく必要がある。	限られた状況ではあるが、参加できる機会を作るよう努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット環境を整え、設定や使用方法について、職員へ周知していく。 ・中堅や若手職員を中心に研修に参加してもらい、ケアの質の向上につなげていく。 	12ヶ月
3	27	今年度より、iPadを活用し、記録を残しているが、職員によって得手不得手の差があり、入力内容についてばらつきがある。	iPadの入力方法に慣れ、だれが見てもケアの状況がわかる記録の作成に努め、情報共有を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・操作方法について学び、文例などを活用し、単時間で入力できるようにする。 ・記録の残し方を学び、分かりやすい入力を心掛ける。 ・情報共有の手段としての精度をあげていく。 	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。